

各位

上場会社名 理研コランダム株式会社
 代表者 代表取締役社長 増田富美雄
 コード番号 5395
 問合せ先責任者 取締役経理部長 石川和男
 TEL 048-596-4411

2022年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想数値 と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2022年5月12日に公表した2022年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想と、本日公表の実績値に下記の通り差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想数値と実績値との差異 (2022年1月1日～2022年6月30日)

	売上高 百万円	営業利益 百万円	経常利益 百万円	親会社株主に 帰属する四半 期純利益 百万円	1株当たり 四半期純利益 円 銭
前回発表予想 (A)	1,960	62	53	670	726.66
今回実績値 (B)	1,966	39	37	797	864.26
増減額 (B - A)	6	△23	△16	127	
増減率 (%)	0.3	△37.1	△30.7	18.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 2021年12月期第2四半期	1,832	△18	111	84	90.59

2. 差異の理由

第2四半期累計期間における連結業績につきましては、売上高は概ね業績予想どおりに推移しました。営業利益および経常利益は年金資産の時価評価額の下落により退職給付費用が増加したことにより固定費が増加したことと、OA器材部材等製造販売事業において、得意先の採用が新機種に変更となり、その生産工程の習熟度の低下により原価率が悪化したことが要因で前回予想を下回り、親会社株主に帰属する四半期純利益は「淄博理研泰山涂附磨具有限公司」の持分譲渡益が通貨人民元に対する円安により増加したことから、前回予想を上回りました。

3. 通期業績予想について

通期の業績予想につきましては、第3四半期連結累計期間以降、OA器材部材等製造販売事業の習熟度の向上による原価率改善等を想定し、2022年5月12日に公表しました通期業績予想を据え置いております。今後の業績動向を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示する予定です。

以上